

レセプト電算処理歯科システム関係メーカー等 各位

支払基金システム部
国保中央会医療保険部

コメントパターン「42」のコードを用いたコメントの記録方法について

記載要領別表I「レセプト電算処理システム用コード」欄にコメントコードの拡充が予定されていることに伴い、次のとおり新たなコメントパターンの追加を予定していることをお知らせします。

記

1 コメントパターン42の記録方法

例) 歯科レセプトの場合

●CSVの記録

SS, 80, 1, 314001010,,, ~ (略) ~,,, 100, 1,,,,, 1,,,
C0, 80, 1, 8501xxxxx, 4 3 1 0 1 0 5,,,,,
C0, 80, 1, 8421xxxxx, 2,,,,,,

●レセプトの表示

80	動的処置(2年以内(同一月内の第2回目以降))	1 0 0 ×	1	動的処置開始年月日;平成3
その他	1年 1月 5日	動的処置算定回数; 2		

※実物のレセプトとはイメージが異なります。

2 留意事項

- (1) コメントパターン「50」、「51」及び「52」以外のコメントであって、数値のみを記録するものを、記録方法の統一化を図る観点からコメントパターン「42」を設ける。コメントパターン「40」と異なり、カラム位置及び桁数はコメントマスターに設定しない。
- (2) 全角のアラビア数字と次に掲げる文字のみ記録できる。
 - ア 全角「.」(ドット)
 - イ 全角「-」(マイナス)
 - ウ 全角「+」(プラス)